

源氏物語を読む — 「玉鬘」・「初音」巻 —

クラス
コード

13A21

曜日時限 月曜13:15~14:45

受講料 25,200円

定員 45名

単位 2単位

概要 源氏物語は天性の美質と理想性を賦与された光源氏を主人公とする長篇物語です。今回は筑紫・長谷・六条院を背景に物語が展開する「玉鬘」巻です。非貴族的人間像の描き方にも注目します。続いて、六条院四季絵巻の第一巻ともいべき「初音」巻を読みます。

講師 飯沼 清子

國學院大学講師 専門/平安文学
國學院大学大学院文学研究科博士課程単位取得。
作品の背景である歴史・文化を理解するために公卿日記を読んでいる

テキスト 源氏物語 付現代語訳 第四巻（玉上琢彌訳注/角川文庫） 800円+税

内容 5月14日~12月3日（全12回）

① 5月14日 夕顔の遺児（玉鬘）のその後

② 5月21日 太夫の監の求婚

③ 5月28日 玉鬘、早船で京へ

④ 6月11日 長谷参詣

⑤ 6月25日 参籠の時

⑥ 7月2日 右近との邂逅

⑦ 10月1日 玉鬘の思い

⑧ 10月15日 源氏、玉鬘と会見

⑨ 10月29日 衣くばり

⑩ 11月12日 新春の六条院

⑪ 11月19日 女君達の新春

⑫ 12月3日 東の院の人々